

びんまる × 福山市産業振興課

実録!

これでいいのだ

イク男さん

vol.1

奮闘記

悩んで決めた育児休業取得。今では取得して良かったと思っ
ています。

Q 育児休業中、大変だったことは？

主に私が長男、妻が次男の育児と役割分担をしていたのですが、長男のペースで1日が進むので、楽しい反面計画通りにいかなくて苦労すること
も……。

でも逆に妻の大変さも痛感し、育児後も妻に休んでもらうよう、積極的に家事や育児に取り組むようになりま
した。



うーん……

Q 育児休業を取得して良かったことは？

長男が生まれてから家族とゆつくり過ごす時間がとれていなかったため、長男と二人の時間や家族みんなで過ごす時間がしっかり取れたことです。

また、育児休業をとるために妻と何度も話し合い、決まった時には大変喜んでくれたので、育児休業を取
得して良かったと思
います。



愛する子どもと愛するママのために(育)児を積極的に行う(男)。それがイク男！仕事と家庭を両立できるナイスガイ！忙しさで時間をつくれないう弱気なパパ達に子育ての楽しみ方をお見せします。



次男が生まれてから1カ月取得

今回のイク男さんは



イク男さんProfile

株式会社 すまいるエブライ
Name:山口 直登(33歳)
妻・長男(3歳)・次男(0歳)

向島洋らんセンター

尾道市向島町3090-1 ☎0848-44-8808
開園時間/9:00~17:00 休園日/毎週火曜

おすすめおでかけスポット

展示棟などで洋らの可憐な姿が楽しめます。芝生の「憩いの広場」もあります。園内のカラー屋さんもおいしくてオススメ。近くの池では鯉の餌やりも体験できます。



POINT

自分に非がある時はきちんと謝る

「親は子どもの手本」であることを忘れず、自分に非があるときは子ども相手であらうときちんと謝ります。

また子どもが悪いことをしたときには「なぜダメなのか」をきちんと伝えるように心がけています。



ママからメッセージ



育児休業をきっかけに、夫と子どもに関わる時間が増えたように思います。子育ては人の手があればあるほど緩やかに過ごせるものだと思うので、育児休業を通じて子どもと家族の関わりをもっと大切に考えていける世の中になっていけばよいと思います。

育児休業を取ろうと思ったきっかけ

は、自身の姉妹と出産時期が重なったこと、妻の家族も介護に追われていて、身内の援助が受けられない環境だったためです。私の仕事は自社農場の野菜の管理。野菜は待つとれないので、事前に業務の引き継ぎを
していても、とても不安でした。でも他の職員の協力もあり、特に問題なく職場復帰することができ、とても感謝しています。

福山市発信 育パパ情報コラム

パパの育休事情

どうして今まで、男性が育児休業(以下育休)を取得することが少なかったのでしょうか。

第1に現代のパパは忙しいから。総務省の調査では、労働時間が最も長いのは子育て世代である30代男性となっています。

第2にパパが働く職場の雰囲気。三菱UFJリサーチ&コンサルティングの調査では、男性が育休を取得しなかった理由は「職場が育休を取得しづらい雰囲気だったから」が上位に挙がっています。最近では、男性が育休を取ろうとすると、上司がそのことに対して嫌がらせをするパターン(ティハラスメント)も発生しています。

こうしてみると、パパは正しい立場にいたことがわかります。仕事に追われ、その仕事を代わってもらっても構いません。育休を取りたいけれど、パパハラされるかもしれない……。

では、これからは男性は育休を取っていいのでしょうか？ そんなことはありません！本連載に登場しているパパたちのように、上手に育休を取得し、仕事でも家庭でも頼られる存在になっているパパはたくさんいます。仕事と育児を両立し、**パパもママもハッピーになれる「イク男さん」**を福山で増やしていきたいまじゅう！

